

平成28年
10月
No.109

地域医療連携室だより

Izumi Municipal Hospital
和泉市立病院

発行／和泉市立病院 地域医療連携室（毎月1回発行）
電話／直通 0725-41-3150 代表 0725-41-1331
FAX／直通 0725-41-2513



病院長よりご挨拶



清秋の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。常々多数の患者さまのご紹介をいただきまして誠にありがとうございます。ごぞいます。

新病院建設の進捗状況

本年4月に新病院建設起工式が行なわれ、現在基盤となる土地造成が着々と進んでおります。12月ごろからは実際の建造物が目に見える形で建設されていく予定です。大規模災害発生時にも対応できるように強固な免震構造、電力、水道、医療ガスのバックアップシステムを採用しています。建設面積は6,664㎡、延床面積は32,325㎡で地上8階建てになります。病床数は307床、十分な数の駐車場、駐輪場を設け、敷地内に院内保育所を併設します。1床当たりの床面積は94.9㎡、緩和ケア病棟には屋上庭園を設置し充実した療養環境とします。隣接する槇尾川公園の整備事業も同時に行われるため、公園と一体化した緑溢れる病院環境になる予定でございます。

現在の病院運営に関して

公設民営の病院運営になり約2年半が経過しました。地域の先生がたの多大なご支援もあり、入院患者数は約1.7倍、救急搬送数は約

3倍になり、経常収支も安定して参りました。平成30年4月の新病院開設に向けて最新の医療機器を選定し、複数の新たな診療科の医師を招聘する予定です。

地域医療連携室から

職員を増員して前方・後方支援に対応しております。当日の緊急診察依頼には10分ルールで早急に御返事できるように尽力しております。幸いにも最近返事が早くなったとのお声を頂戴しております。医科・歯科連携、がんパスにも積極的に取り組んで参ります。スムーズな退院支援を目的とした退院支援プロジェクトを行ない、在宅退院する際には合同カンファレンスを開催し、在宅医の先生がたとの連携を強化しています。医療講演を積極的に開催し地域の先生がたからのご依頼に基づいた講演も承っております。

地域の先生がたと共に和泉市の医療を支えるべく、これからも尽力して参りますので、引き続きご支援賜りますようよろしくお願い申し上げます。



病院長
村上城子

病院の理念



- 1、患者さんの視点に立った安心・安全な医療の実践に努めます。
- 2、患者さんに最適な医療を提供できるように努めます。
- 3、新しいことにもチャレンジし、医療の質の向上に努めます。
- 4、思いやりのある医療人の育成に努めます。

外来休診のお知らせ

下記の通り、外来診察を休診または振替診察とさせていただきます。ご了承のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

脳神経外科

10月4日(火) 休診

神経内科

10月21日(金) 休診

眼科

10月24日(月) 休診 →10月27日(木)に振替診察

耳鼻科

10月25日(火) 休診

医療講演の取り組み紹介

和泉市立病院では、地域の皆様の健康増進や療養生活にお役立て頂けるよう、病院主催により様々なテーマの医療講演会を開催しています。また、地域の自治会や施設等からも多くの講師派遣依頼を頂いており、出張講演として医師をはじめ専門職員が出向き、依頼元のご希望に応じた講演を行っています。

★病院主催 市民医療講演会★



5/31(火) 参加者34名
「AED(自動体外式除動器)の使い方を知ってください」
看護師 中本 貴也



7/26(火) 参加者21名
「知らないと損する感染予防のお話 ~夏の感染症~」
看護師 小田 学



7/28(木) 参加者63名
「悩んでませんか。足の静脈瘤とそけいヘルニア(脱腸)のお話」
外科 澤田 隆吾

★出張講演★

- いきいきサロンなど地域自治会の催し
- 小学校教職員や保護者への発達障害・食物アレルギーの講演、中学校生徒へのがん教育
- 医療機関の催しでの講演

等々たくさんのご依頼を頂いています。



7/21(木) いきいきサロン「ドリーム」
参加者68名
「高血圧について」
循環器内科 中村 泰浩



9/7(水) いきいきサロン「小田中」
参加者17名
「関節の痛みと体操について」
リハビリテーション科 高橋 和久

※クリニックのスタッフ研修としてもご利用頂いています。機会がございましたら、ぜひご用命ください。